

DR. YOKO's Cafe

体にちょっと優しいお話し

健康づくりで気をつけたいポイントや病気の予防方法をお伝えします。

今月のテーマ

風疹排除のために

2月4日は、日本産婦人科医学会が定めた「風疹の日」でした。風疹は「3日ばしか」とも呼ばれる急性の発疹性感染症です。妊婦が風疹にかかると、胎児もウイルスに感染することで障がいをもった赤ちゃんが生まれることがあります。これを先天性風疹症候群といいます。ワクチン接種制度によって小児の風疹感染は激減しましたが、制度改正前に生まれたために1度もワクチンを接種したことがない年代がいます。現在では患者の約9割を成人が占めていると言われています。

なぜ風疹は怖いのか

風疹の最も怖い影響は「先天性風疹症候群」。妊婦が風疹にかかると、胎児の発育に悪影響が出ることを言います。妊娠を考慮する女性はもちろん、夫を含め周りの人も風疹の予防に努めることが大切です。

先天性風疹症候群とは
妊娠初期（妊娠20週頃まで）の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴・白内障・心疾患・精神や身体の発達の遅れ等の障がいが起こること。

ワクチン接種で予防可能
妊娠前に2回の予防接種を受けることで予防可能。ただし、ワクチン接種後2ヶ月の避妊が必要となる。周囲の人もワクチン接種を受けることで妊婦にうつすことを予防できる。妊娠中は風疹の予防接種を受けられないため、不必要な外出や人混みを避ける等の注意が必要。

風疹患者の9割が成人

風疹のワクチン定期接種が始まったのは昭和52年。先天性風疹症候群予防を目的とし、当初は女子中学生のみが接種の対象でしたが、平成7年からは1〜7歳半の男女を対象に接種が行われるようになりました。ワクチン接種制度の改正によって小児の風疹感染は激減しましたが、現在では風疹患者の約9割が成人です。特に、昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日生まれの男性は小児期が制度改正前であり、1度もワクチン接種をしたことがない世代。同世代の女性はワクチンを受けているため、この世代の男性は感染を免れた人も多く、他の世代に比べて十分な抗体価を持つていない場合が多いのです。

予防するためには

風疹および先天性風疹症候群の予防は、ワクチン接種による抗体獲得が基本です。しかし、妊娠中はワクチン接種を受けられないため、抗体価が不十分な状態で出産までを過ごす女性もいます。周りの人が妊婦と胎児を先天性風疹症候群にさらしてしまう「加害者」になってしまいう可能性があるので、一人一人が自覚する必要があります。

風疹の感染経路は主に飛沫感染（くしゃみや唾液によってうつる）なので、春先から初夏にかけての流行期間は、風疹抗体を持つていない妊娠中の女性はできるだけ人混みを避け、マスク、手洗いうがいなどで感染予防をするようにしましょう。



せんだい総合健診クリニック 院長 石垣洋子

新型コロナウイルスの感染で日本中が大騒ぎですが、古典的な感染症である風疹もしっかり予防しなくてはいけない重要な感染症の一つです。各自治体から届く無料クーポンがあるにも関わらず、いまだ風疹の検査、ワクチンをうけていない方が沢山います。国の予防接種行政により風疹ワクチンを受けられていない方々はまずご自分の抗体価を調べ、もし十分な抗体がなければ、ワクチン接種を早期に実施することをお勧めします。今年はおリンピックイヤーでもあり、世界中の方々が日本を訪れます。それに伴いたくさんのウイルスが持ち込まれる可能性も少なくありません。自分の身体をまづ知ること、そして、対応可能な予防策をしっかりと準備しておくこと、この観点からも風疹の抗体検査とワクチン接種は必須項目です。是非もう一度、対象年齢かどうかを確かめてみましょう。

2022年3月末まで！
対象男性は **抗体検査+ワクチン接種のどちらも無料で受けられます！！**

対象
1962年（昭和37年）4月2日～
1979年（昭和54年）4月1日生まれの男性
期間
2019年～2022年3月末

対象年代の男性は十分な抗体価をもっていない可能性が高いです！周りのためにも、抗体検査とワクチン接種を受けましょう！

抗体検査とワクチン接種の基本的な流れについて
※自治体により流れが多少異なる場合もあります。詳細は居住自治体にお問い合わせください。

居住自治体から、抗体検査とワクチン接種が無料で受けられるクーポン券が郵送される
※医療機関の混雑を避けるため、クーポンは年齢別に、2回に分けて発送されます。クーポンが届かなくても、対象者なら、自治体に請求すれば入手できます。

風疹の抗体検査を受ける（1回：無料）
※対象の医療機関・健診機関（厚生労働省のHPで確認可能）で、本来は数千円かかる抗体検査が無料で受けられます。予約の上、風疹抗体検査クーポン券と本人確認資料（保険証等）を持参し、抗体検査を受けます。

風疹抗体価の結果を確認する
低抗体だった場合・・・

麻疹風疹混合ワクチン（MRワクチン）を接種（1回：無料）
※対象の医療機関・健診機関（厚生労働省のHPで確認可能）で、本来は一万円前後かかるワクチン接種が無料で受けられます。予約の上、クーポン券と本人確認資料を持参し、ワクチン接種を受けます。

SHINKOKAI 医療法人社団進興会
せんだい総合健診クリニック

住所 〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1
仙台トラストタワー 4F

TEL 022-221-0066(代表)

URL <https://www.sskclinic.jp/>

記事についてのお問い合わせ ☎022-221-1274